

数学・理科甲子園 2024

令和6年10月26日（土）

『数学・理科甲子園』が甲南大学で開催されました。本年は、県内の高校から62チームが参加し、全国大会である『科学の甲子園』を目指して、数学・理科の知識や技能、思考力を競い合いました。本校からは、2年生の有志生徒6名が参加しました。予選の個人戦・団体戦では日頃の学習した内容が複雑にかつ応用的に出題されました。結果は45位という結果でしたが、参加した生徒たちは結果以上に満足感を得ることができました。今後の学校生活にも諦めずに取り組む姿勢をもって取り組んでもらいたいです。

生徒の感想

最初は普段あまり接することのないメンバーだったので不安だったが、個人・団体の練習を重ねていくうちにお互いの意見を共感し合えたり、自分の意見を言えるようになり楽しかった。（4組女子）

今回みたいなものに参加したことは少ないけど、挑戦してみて良かったと思える1日になりました。少しの期間でしたがみんなで楽しく数学、理科を勉強することが出来ました。難しい問題も多く苦戦ばかりでしたが、より深く学べる良い機会になりました。（4組女子）

すごく難しい問題ばかりでぶっちゃけ全然分からなかったことの方が多かったです。けど、難しい問題ばかりだったからこそ、ひとつでも問題が解けると嬉しかったです。今回の数学理科甲子園はとてもいい経験になったし、出場してよかったと思いました。（4組女子）

数学理科甲子園の出場が決まってから勉強会が始まり数学理科甲子園の過去問題を解いていったのですが、最初から最後までわからない問題が多かったです、当日の問題も難しくほとんど合ってませんでした。それでも勉強会や当日は楽しかったので良い経験になったと思いました。（3組男子）

友達に誘われて行くことになった数学理科甲子園で最初は「友達が行くなら行こうかな」くらいの感覚だったけど、当日では会場に行くまでずっとみんなと話しながらで常に笑っていて本当におもしろかったです。結果はよくはなかったけど楽しくできたので良かったです。（3組男子）

団体ででたけど思ったより解くことができたし、皆で放課後も協力しながらできたと思います。本番も皆で頑張れたので良かったです。何より楽しめたので良かったかなと思います。（3組男子）

